



「日本人としての誇りを大切にしなが
らグローバルに活躍できる人に育つてほ
しい」

代表 奈良 李和

大分県大分市出身。中学2年生の冬に、母の勧めもあってロサンゼルスでボランティア活動に参加し、英語を話せないことで悔しい想いを味わったことから英語に傾倒する。高校は国際科に進み、交換留学生としてカナダへ。帰国後、幼稚園教諭及び保育士免許を取得し、しばらく後に『大分インターナショナルプリスクール』を開設した。その後もカナダで教育法を学ぶなど、意欲的に活動している。

聞けば、勉強をイメージする人が多いはず。でも英語は、決して受験科目ではなく、世界中の人々とコミュニケーションを取ることができる世界共通語——魔法の言葉です。無理なく自然に吸収できる子どものうちに、英語を身に付けさせてあげることは、子どもたちが国際社会で生きていくためのかけがえのない財産になると、私は思うんです。

加納 おっしゃる通りです。また英語だけでなく、この場所でネイティブの方と会話することで、積極性も生まれそうですね。

奈良 ええ。日本人としての誇りを持つつ、グローバルな視点を養ってくれたら、これ以上なく嬉しいですね。

加納 日本人としての誇り、ですか。

奈良 そうなんです。英会話はあくまでも日本人として、世界と対等につき合うためのツール。だから私たちは、日本の文化の大切さを伝えることにも重きを置いています。ひな祭りをしたり、鯉のぼりをつくつたり、お花見やお月見も……。そういういた

文化は、元々保育園に勤めていた母が行っているんです。外国の方と会話できても、自国の文化のことを知らないようでは、話になりませんから。音楽教室の時間にも、日本語と英語両方で歌いますし、英語以外には中国語も教えています。また、算数なども勉強しているんですよ。子どもたちがバランス良く、色んな分野にふれ、成長してくれればと思っています。

加納 素晴らしいお考えだと思います。今後についてお聞かせ下さい。

奈良 東京や大阪、それに福岡などには当園のよだな環境の中学校や高校だけではなく、小学校もあるんですね。そのため親御さんからは、「この地域にも英語を学べる小学校をつくってほしい」と頼まれることがあります。それはものすごく魅力的な夢ですが、まずはこの園を、今後もずっと続けていくことが一番の目標。そして、成長していく子どもたちの姿を見届けられたら——何よりの喜びですね。

加納 隠ながら応援していますよ！

大分インターナショナルプリスクール

大分県大分市末広町2-3-15 スカイハイツ末広1F
TEL 097-535-9825
URL : <http://www.oitapre.com/>

